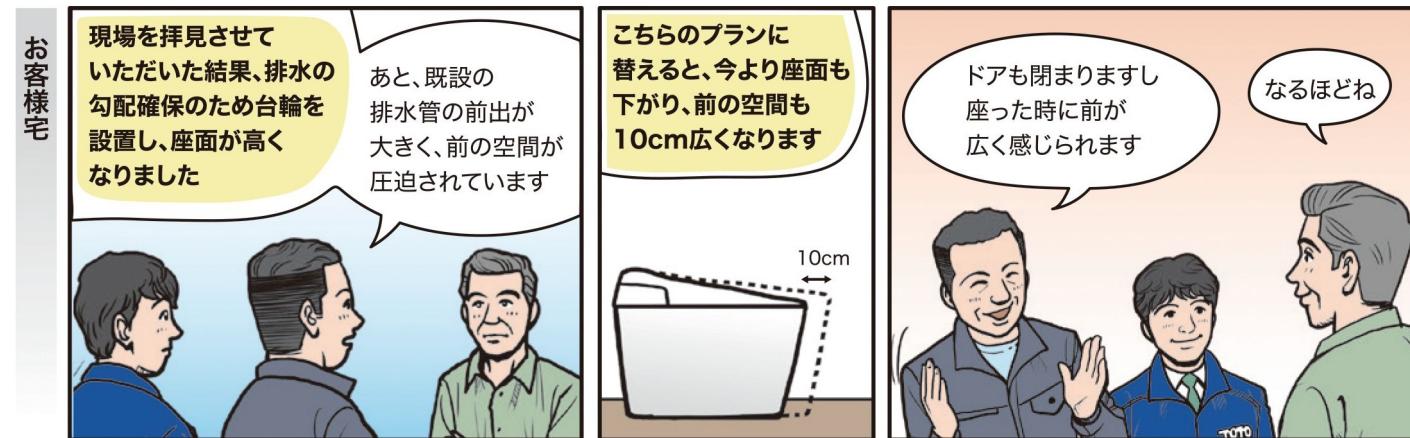


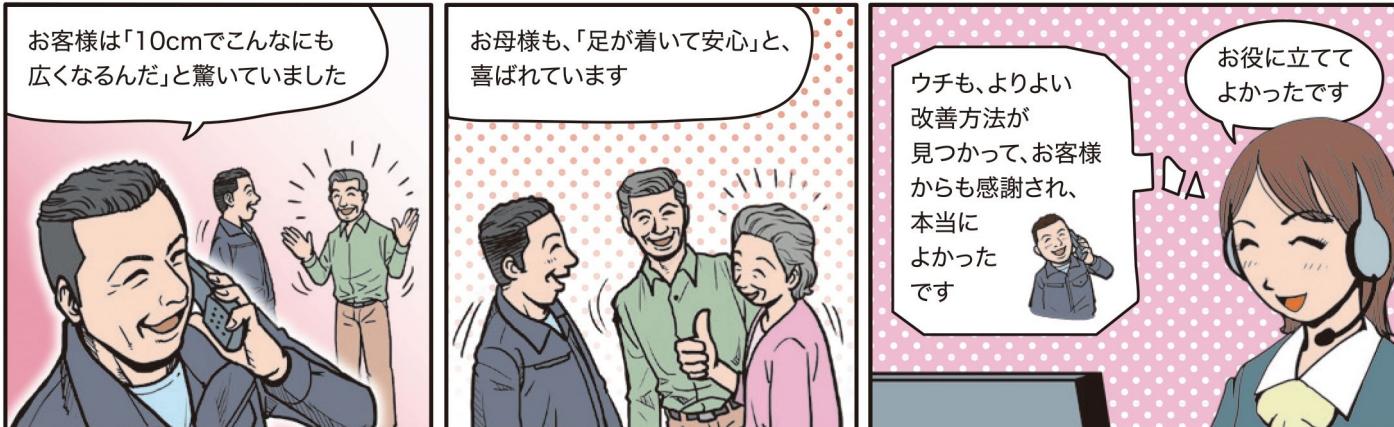


トイレのドアが閉まらない。どうしよう。

大規模リフォームで、様々な部位の打合わせをする必要があり、トイレの話し合いにあまり時間を掛けられませんでした。その結果、便器を設置した段階で、立って用を足すとドアが閉まらないという事態が発生してしまいました。さて、どう改善するべきか、サポートデスクもお客様宅に伺うこととなりました。



【あんしんリモ델読本】【37】トイレのドアが閉まらない。どうしよう。



お客様のご不安・ご不満ポイント

- 商品選定の際、まさかここまで使い勝手が変わるなんて想像がつかなかった。
- プロとしてのアドバイスが欲しかった。

お客様が期待していること

- 立って用を足す時にドアはどうか、便器に足が着くかなど、使用した時にどうなるかまでを想定できません。
- 業者さんの方から、誰が、どのようにして使うトイレなのかを聞いてくれ、適切なアドバイスをしてくれると、安心できます。
- そうすれば、広くて、母も安心して使えるトイレになり、「リフォームしてよかった」と思えます。

お客様と現場打合せされる担当者様・工事管理者様へ

壁排水の便器を取替える場合、便器選びのポイントは排水の高さとなります。排水の高さが合わない便器を選ぶと、今回の実例のように便器が前に出てトイレ空間が狭くなります。また、座面が高くなると、使用時に立ち座りが難しくなったり、座っている時に足に負担がかかり、しごれ等を起こす事があります。

【壁排水の便器選定時のポイント】

- ①排水管の高さを正確に測る。(据付面～排水管の芯までの高さ)
- ②メーカーのカタログや施工説明書を確認し、どの便器がお客様宅の排水管の高さに合っているか、取付け可能かを確認する。確認できなければ、メーカーに問合せし、排水管の高さを伝える。
- ③取替え前より便器が前に出る、また座面が高くなる場合には、便器の発注前にお客様に説明して、ご了解を得ておく。その際、お客様にご了解を得たことを記録に残す。

お役立ちツール

COM-ET



■大便器取替ガイド 見つかるくん



大便器の種類や寸法などをご確認いただくことができます。

総合カタログ2020

